

タケシールC3-NA工法 平場部

工 程	使 用 材 料	使 用 量	方 法	作 業 間 隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフィルターにて下地調整	
プライマー塗布 1回目	タケシールE-500°ライマー タケシールNo.100シンナー	0.2kg/m ² 0.1kg/m ²	タケシールE-500°ライマーのA液とB液を1:4 の重量比で混合し、更にタケシールNo.100 シンナーで30%希釈した塗布液をローラー・刷 毛で塗布	2時間以上 3日以内
プライマー塗布 2回目	タケシールE-500°ライマー	0.3kg/m ²	タケシールE-500°ライマーのA液とB液を1:4 の重量比で混合した塗布液をローラー・刷 毛で塗布	3時間後以上 3日以内
補強布貼り	タケシール1液NEO	0.3kg/m ²	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛 等で塗布	直ちに
	補強クロス 1m巾	1.1m ² /m ²	シワがよらないように補強クロスを貼り 付け	直ちに
ウレタン防水材 塗布1回目	タケシール1液NEO	1.4kg/m ²	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛 等で塗布	24時間以上 3日以内
ウレタン防水材 塗布2回目	タケシール1液NEO	1.3kg/m ²	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛 等で塗布	24時間以上 3日以内
トップコート塗布	タケシールSSトップ	0.12~0.15 kg/m ²	タケシールSSトップのA液とB液を1:10 の重量比で混合した塗布液をローラー・ 刷毛等で塗布	養生時間 24時間以上
平均膜厚		2.14mm		

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※タケシールE-500プライマーに替えて、タケシールAE-211プライマーを使用してもよい

立上り部

立上り部は タケシールC4-NAT工法

